



瑞五の子

令和3年 9月30日
学校だより 第7号
瑞穂町立瑞穂第五小学校
校長 南方 孝之



“夏から秋へ” 五小も変わります



校長 南方 孝之

「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用句の通り、いつまで続くかと思われた暑さも、いつの間にか秋の涼しさに変わりました。本日をもって新型コロナウイルス緊急事態宣言が解除され、明日からは新しい日常が始まります。学校では引き続き、感染予防対策を行いながらも、少しずつではありますが、教育活動を再開してく予定です。

一例を挙げると、今までオンラインで行っていた全校朝会や集会活動は、10月から全員が校庭(屋外)に集まる形に戻す予定です。自粛していた異学年交流についても、10月から縦割り班清掃等を再開します。高学年のリーダーシップが、随所で発揮されることでしょう。また、10/5(火)に予定している1・2年生の生活科見学を皮切りに、各学年の校外学習や社会科見学を実施してまいります。延期された6年生の日光移動教室は、12/9～11に実施を予定しています。さらに、2学期最大の行事である学芸会(11/20)に向け、各学年の取組を始めます。今後の動向には不透明な部分もありますが、しっかり目標をもち、子供たちと共に、前に進んでいきたいと考えています。

さて、昨日は、ご家庭でのオンライン授業訓練にご協力いただき、ありがとうございました。学習用タブレットの接続状況やお子さんの学習の様子はいかがでしたか?アンケートをお配りしましたので、忌憚のないご意見をお寄せください。今後の参考にさせていただきます。

五小では、学習以外の場面でもICTの活用を積極的に推進しています。以下の内容につきまして、10月より運用を始めていきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

検温と欠席連絡のデータ化 10/1～

登校前のご家庭における検温では、今まで健康観察表での報告をお願いしておりましたが、10月よりご家庭のスマートフォン等を活用し、データで報告する形に変更させていただきます。併せて欠席連絡につきましても、今までの欠席表(赤い用紙)や連絡帳・電話から、データによる連絡方法に変更させていただきます。詳細につきましては、9/28(火)に配布したお手紙でご確認ください。ご理解・ご協力をお願いいたします。

「お便り」のデジタル配信 10月～順次

「学校だより」や「学年だより」・「保健だより」等、学校から紙で配布しているお便りを、今後はデジタルでも配信いたします。紙のお便りの紛失やご家庭での渡し忘れを防ぐことができるほか、外出先など、お時間のある時にいつでもスマートフォン等で内容を確認していただくことができます。アプリのインストールやご登録方法等、後日、お手紙でご案内させていただきます。その際は、ご協力をお願いいたします。

いよいよ10月。これからは、とても過ごしやすい季節になります。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋と言われるように、何をするにもよい季節です。コロナ禍における新しい日常の中で、ぜひ、何事に対し

でも、全力で頑張る「瑞五の子」になるよう、教職員一同、しっかり指導していきたいと思えます。10月もご支援・ご協力、よろしく願い申し上げます。

10月行事予定 生活目標「チャイムを守ろう」

1	金	都民の日・薬物乱用防止教室（6年）	17	日	
2	土		18	月	全校朝会・秋の読書旬間始
3	日		19	火	特時4時間・就学時健診
4	月	全校朝会・委員会活動（卒業アルバム写真撮影）・色覚検査（4年希望者）	20	水	学びのテーマパーク
5	火	安全指導・生活科見学（1, 2年）	21	木	
6	水	4時間授業（5年2組は研究授業のため5時間授業）	22	金	
7	木	朝：読み聞かせ	23	土	
8	金	避難訓練	24	日	
9	土		25	月	全校朝会・あいさつ運動始
10	日		26	火	
11	月	全校朝会・クラブ活動（卒業アルバム写真撮影）	27	水	学びのテーマパーク・給食引き落とし日
12	火		28	木	
13	水	特時4時間・学びのテーマパーク（12:50～）	29	金	
14	木		30	土	
15	金	演劇鑑賞教室	31	日	
16	土		1	月	

お知らせ

特別支援教室の町井輝枝専門員が、体調不良のため本日付で退職となりました。後任につきましては、松永桂子養護教諭があらたに10月1日付で専門員として着任をします。また、同じく1日付で、休養中だった森晴菜養護教諭が復職します。

頑張っている皆さんをオンライン朝会で表彰しました！



都少年剣道大会学年別個人大会
三位入賞
三年



働く消防写生会入賞のみなさん

全部で8名
もの人が入賞
しました



家庭学習のすすめ～自ら学ぶ子を目指して！

先日、今年度の全国学力学習状況調査の結果が公表されました。実はこの調査、学力調査だけでなく、子供たちの学習に対する意欲、姿勢、学習環境等と学力との関係も併せて調べています。その中に、「家庭での学習の時間と正答率の関係」についても挙げられていて、「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり、勉強をする時間が長い児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向がみられる。」との報告がされていました。（関連した内容に、「家にある本の冊数が多い児童生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向がみられる。」との報告もありました。）

家庭での学習習慣の大切さがあらためて報告されています。

五小でも今年度、家庭での学習習慣の定着を目指し、4月の保護者会で「家庭学習の手引き」を配布し、ご家庭にご協力をお願いしましたが、各ご家庭でのお子さんの様子はどうでしょうか。上記の調査において、五小の6年生でも約4割の子供たちが、1日あたり1時間以上の学習をしているとの回答がありました。夏休みの補習教室への参加人数や学習している様子からも学習習慣が身に付きつつある様子がうかがえます。

年度の間中点・・・学習の秋！？・・・絶好の時期でもありますので、家庭学習の手引きを参考にいただきながら、「自ら学ぶ子を目指して！」子供たちに励ましをお願いいたします。

家庭での学びの3つのポイント



ポイント1 基本的な生活習慣の見直し
早起き・早寝・朝ごはんを大切にして生活リズムを作る。

ポイント2 学習環境の確保
決まった場所で
一定の時間
テレビを消して

ポイント3 ほめる！励ます！
目と声をかける！
「勉強」は決して楽しいことばかりではありません。ねばり強く取り組むために、お家の方の温かい声かけが大切です。

家庭学習が定着するとこんな効果（よいこと）があると言われています・・・

- 学校で学習したことが、家庭での反復学習によって「できる」という自信（定着・習熟）に変わります。
- 毎日家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身に付きます。
- 家庭学習の最大の敵！？TV、スマホやゲームなどの誘惑に負けない我慢強さ・根気・集中力を養える。
- 読み、書き、計算を反復することで脳が発達（活性化）すると言われています。
- 子どもの音読をそばで聞いてあげる、分からないときに一緒に考えたり調べたりしてあげることで、家族のふれあい（コミュニケーション）ができます。

学習タブレットの積極活用



1年生は、音楽アプリを活用して鍵盤を弾く練習。もちろん音も出ます。



算数では、計算ドリルのかわりにeライブラリで反復練習



2年生国語「言葉の仲間集め」、まずは、一人一人が学習タブレットで仲間分けの個人学習。



3年生は、グループでの話し合いに活用・・・これはオンライン授業になっても活用可です。



6年生は図工で自分の作品紹介。写真を取り込み、タイトル、紹介文を書き込む・・・さらに意見交流。見事に使いこなしています・・・さすが6年！



コロナ禍、新たな学びの在り方を創意工夫



三特別授業
 6年生が、瑞中職場体験学習とのコラボ授業、4年生が、宇宙授業をオンラインで実施していただきました。



6年生救命救急法講習会

感染対策にご協力いただきながら地域のゲストティーチャーの方々に特別授業をしていただきました。



5年生町企画課特別授業